

〔 名 前 〕 井岡 瑞日 (イオカ ミズヒ)

〔 職 位 〕 准教授

〔 保有学位 〕 博士 (人間・環境学)

〔 担当科目 〕 教育学概論、保育原理、言葉領域指導法Ⅱ、保育実習Ⅰ・Ⅱ、
保育実習指導Ⅰ・Ⅱ、総合基礎演習Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱ

〔 専門分野 〕 教育史、絵本・絵本の歴史

〔 学外活動 〕 立命館大学産業社会学部非常勤講師
同志社大学非常勤講師
国際児童文学館特別研究者
国立青少年教育振興機構「絵本専門士養成講座」講師
サンライズキッズ保育園「幼児教育カリキュラム」講師ほか
教育史学会会員
日本教育学会会員
日本保育学会会員
日本子ども社会学会会員
絵本学会会員
幼児教育史学会会員

〔 主な教育・研究業績 〕

◆ 著書

- ・ (共著) 第5章を執筆、安部孝編『実践につなぐ 教育原理 教育・保育をひらく』みらい、2024年
- ・ (共著) 第4章・第6章を執筆、村井尚子編『子どもの未来を拓く「教育原理」』青踏社、2023年
- ・ (共著) 「絵本に魅せられた戦間期フランスの人々」、村知稔三他編著『子ども観のグローバルヒストリー』原書房、2018年

◆ 論文等

- ・ (共著) 「1960～1970 年代の絵本雑誌における保育絵本批判の検討」、大阪総合保育大学『大阪総合保育大学研究紀要』20 号、2026 年
- ・ (共著) 「フィリピン（セブ島）における海外保育・教育体験研修の概要と今後の展望―保育を学ぶ学生の短期留学のあり方を考える―」、大阪総合保育大学『大阪総合保育大学児童保育論集』4 号、2025 年
- ・ (単著) 「礼儀作法書史におけるモンヴェル『子どものための正しい作法』(1887)の位置づけ」、絵本学会『絵本学』26 号、2024 年
- ・ (単著) 「月刊保育絵本『ひかりのくに』における編集長・豊田次雄の果たした役割」、世界子ども学研究会紀要『ハルシオン』11 号、2024 年
- ・ (共著) 「保育士・教員養成校における初年次教育のあり方について―読書カードを活用した取り組みを中心に―」、大阪総合保育大学『大阪総合保育大学児童保育論集』1 号、2022 年
- ・ (単著) 「保育絵本に対する母親の働きかけについての歴史的考察―1960 年代の『ひかりのくに』別冊付録を手がかりとして―」、日本子ども社会学会『子ども社会研究』第 27 号、2021 年
- ・ (単著) 「20 世紀フランスにおける絵本と子育て―1930 年代のペール・カストール絵本を中心に―」、教育史学会『日本の教育史学』第 59 集、2016 年
- ・ (単著) 「女子中等教育の制度化を背景とした娘の家庭教育像―19 世紀末フランスの週刊誌『ラ・ファミーユ』を手がかりとして―」、日本女性学研究会『女性学年報』第 35 号、2014 年
- ・ (単著) 「19 世紀末フランスにおける家庭教育像―週刊誌『ラ・ファミーユ』の考察を中心に―」、京都大学大学院人間・環境学研究科『人間・環境学』第 21 巻、2012 年
- ・ (単著) 「フランス第三共和政期前半における女子中等教育と『家庭教育』―週刊誌『ル・プチ・エコー・ド・ラ・モード』の分析を中心に―」、教育史学会『日本の教育史学』第 54 集、2011 年
- ・ (単著) 「19 世紀後半フランスにおける女兒を対象とした『家庭教育』の変容」、日仏女性資料センター『女性空間』26 号、2009 年
- ・ (単著) 「ボーヴォワールの時代を生きたフランス女性たち」、日仏女性資料センター『女性空間』25 号、2008 年